

# 東京都薬剤師会D I 新薬速報 No. 161

令和8年4月15日付 内用薬7品目、注射薬3品目が保険適用されましたので、その概要をお知らせします。

## [内用薬]

◇は最小包装単位 [新医薬品情報] 2026.4.20

薬効分類番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	ホタ識別コード	* 効能・効果 / 用法・用量
119 処方箋	<b>アクイプタ錠10mg</b>  <b>アクイプタ錠30mg</b>  <b>アクイプタ錠60mg</b> (アッヴィ) ◇28錠 [7錠 (PTP) ×4]	339.90  831.30  1,461.60	アトゲパント水和物（無水物として）10 mg/錠  アトゲパント水和物（無水物として）30 mg/錠  アトゲパント水和物（無水物として）60 mg/錠	A10  A30  A60	<b>* 片頭痛発作の発症抑制</b> 通常、成人にはアトゲパントとして60 mgを1日1回経口投与する。  ☆本剤は、CGRP（カルシトニン遺伝子関連ペプチド）受容体拮抗作用をもつ、片頭痛発作の発症抑制薬である。
399 処方箋	<b>ラヴィクティ内用液 1.1g/mL</b> (オーファンパシフィック)  ◇25mL 1瓶	41,455.40	フェニル酪酸グリセロール 1.1 g/mL	—	<b>* 尿素サイクル異常症</b> 通常、フェニル酪酸グリセロールとして1日4.5 mL/m <sup>2</sup> （体表面積）を開始用量とし、3回から6回に分けて、食事若しくは栄養補給とともに又は食直後に経口投与する。その後は患者の状態に応じて適宜増減するが、1日量は11.2 mL/m <sup>2</sup> （体表面積）を超えないこと。 ☆本剤は、血中アンモニア増加抑制作用（血中アンモニア濃度調整作用）をもつ、尿素サイクル異常症用薬である。
429 劇 処方箋	<b>ツカイザ錠50mg</b>  <b>ツカイザ錠150mg</b> (ファイザー)  ◇〈50mg〉80錠 [8錠 (PTP) ×10] 〈150mg〉40錠 [4錠 (PTP) ×10]	2,818.40  7,317.00	ツカチニブ エタノール付加物 52.4 mg (ツカチニブとして50 mg) /錠  ツカチニブ エタノール付加物 157.2 mg (ツカチニブとして150 mg) /錠	TUC 50  TUC 150	<b>* 化学療法歴のある HER2 陽性の手術不能又は再発乳癌</b> トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びカペシタビンとの併用において、通常、成人にはツカチニブとして1回300 mgを1日2回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。  ☆本剤は、HER2*チロシンキナーゼ阻害作用をもつ抗悪性腫瘍薬である。 *) HER2: Human Epidermal Growth Factor Receptor Type 2（ヒト上皮増殖因子受容体2型、別称: <i>c-erbB-2</i> ）

薬分番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	ホタネコード	* 効能・効果 / 用法・用量
625 処方箋	<b>イドピソ配合錠</b> (MSD)  ◇30錠 [瓶、バラ、乾燥剤入り]	6,610.50	ドラビリン 100 mg, イストラ ラビル水和物 0.2653 mg (イス ラトラビルとして 0.25 mg) /錠	772	<b>* HIV-1感染症</b> 通常、成人には、1回1錠（ドラビリンとして100 mg及びイストララビルとして0.25 mgを含有）を1日1回経口投与する。本剤は食事の有無にかかわらず投与できる。 ☆本剤は、非ヌクレオシド系HIV逆転写酵素阻害作用/HIV逆転写酵素トランスロケーション阻害作用をもつ、抗ウイルス化学療法薬である。

[注射薬]

薬分番号	商品名（社名）	薬価¥	成分・含量	* 効能・効果
229 生物由来 劇 処方箋	<b>エキシデンサー皮下注</b> <b>100mgシリンジ</b> <b>エキシデンサー皮下注</b> <b>100mgペン</b> (GSK)  ◇〈シリンジ〉1mL [1シリ ンジ]、〈ペン〉1mL [1ペン]	1,143,284 /筒 1,143,284 /キット	デペモキマブ（遺伝子組換え）100 mg/mL /筒 デペモキマブ（遺伝子組換え）100 mg/mL ・本剤は、チャイニーズハムスター卵巣細胞を 用いて製造される。	<b>* ○気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできな い重症又は難治の患者に限る） ○鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）</b>  ☆本剤は、抗IL-5作用をもつ、ヒト化抗IL-5モノクローナル抗体である。
399 生物由来 劇 処方箋	<b>サフネロー皮下注120mgオ ートインジェクター</b> (アストラゼネカ)  ◇0.8mL [1キット（注射針 （27G）付きオートインジェ クター×1）]	24,932 /キット	アニフロルマブ（遺伝子組換え）* 120 mg/シ リンジ（0.8 mL） *）遺伝子組換え技術によりマウスミエローマ （NS0）細胞を用いて製造される。	<b>* 既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス</b>  ☆本剤は、I型インターフェロン阻害作用をもつ、ヒト抗I型インター フェロン受容体1モノクローナル抗体である。